

Microsoft® | Volume Licensing

摘要

Microsoft® Project 2002 – 移行と優待オプション

企業および教育機関向け ♦ Open ♦ Select License ♦ Enterprise Agreement ♦ Academic

このライセンス許諾に関する摘要は、次のお客様に適用されます。

- Microsoft Project 95、Microsoft Project 98、または Microsoft Project 2000 のライセンスを保有するお客様
- 2002 年 6 月 1 日から 2002 年 7 月 31 日の期間中に、Enterprise Agreement、Select、または Open の Microsoft Project ライセンスについて、有効なソフトウェア アシュアランスまたはアップグレード アドバンテージを保有していたお客様

このライセンス許諾に関する摘要では、Microsoft Project 2002 のライセンスに関する以下の事項について説明します。

- Microsoft Project 2002 の各 Edition と製品
- Microsoft Project の移行パス

Microsoft Project 2002 の製品と内容

Microsoft Project 2002 製品ファミリには、Microsoft Project (Standard) 2002、Microsoft Project Professional 2002、Microsoft Project Server 2002、および Microsoft Project Server Client Access License (CAL) 2002 があります。製品の組合せにより以下の 3 つのシナリオを選択していただくことが可能です。

シングルユーザシナリオ

Microsoft Project Standard 2002 は、プロジェクトを単独で管理し、リソースの集中管理を必要としないプロジェクト マネージャ向けの製品です。

ワークグループシナリオ

マイクロソフトでは、各プロジェクトでのプロジェクト マネージャとチームによる協同作業を可能にする ワークグループでのプロジェクト管理ソリューションも提供しています。このソリューションに対応する Microsoft Project 2002 製品は、Microsoft Project Standard 2002、Microsoft Project Server 2002、および Microsoft Project Server Client Access License (CAL) 2002 です。Microsoft Project Web Access と呼ばれる Microsoft Project Server にアクセスするための Internet Explorer ベースのインターフェイスをはじめとして、Microsoft Project Server の各種機能やサービスを使用するためには、Microsoft Project Server CAL が必要です。

エンタープライズシナリオ

マイクロソフトでは、Microsoft Solution for Enterprise Project Management (EPM) と呼ばれるエンタープライズ プロジェクトマネジメント (EPM) ソリューションも提供しています。EPM ソリューションはプロジェクト間の調整とプロジェクト管理手法の標準化を必要とし、さらに、リソースの一括管理およびプロジェクトに関する高度なレポート作成機能を必要とする組織向けに開発されたものです。これを活用することで、チーム、部門、さらには全社レベルでの共同作業が可能になり、プロジェクトおよびプロセスを効率的に管理することができます。このソリューションに対応する Microsoft Project 2002 製品は、Microsoft Project Professional 2002、Microsoft Project Server 2002、および Microsoft Project Server Client Access License (CAL) 2002 です。EPM ソリューションを導入するには、Microsoft Project Professional 2002、Microsoft Project Server 2002、および Microsoft Project Server Client Access License (CAL) 2002 の各製品を入手する必要があります。全社的なプロジェクト管理が必要な場合には、EPM Solution の使用をお勧めします。システム要件の詳細については、<http://www.microsoft.com/japan/office/project> を参照してください。

Microsoft | Volume Licensing

次の表は Microsoft Project 2002 製品の内容をまとめたものです。

Microsoft Project 2002 製品の種類	Project 製品/必要なライセンス	コメント
シングルユーザ シナリオ	Microsoft Project Standard 2002	<ul style="list-style-type: none"> • Microsoft Project Server CAL 2002 が 1 ライセンス含まれます。 • アプリケーション単独で、または Microsoft Project Server 2002 に接続して使用できます (以下の Team Project Management Solution を参照)。
ワークグループ シナリオ	Microsoft Project Standard 2002	<ul style="list-style-type: none"> • Microsoft Project Server CAL 2002 が 1 ライセンス含まれます。 • アプリケーション単独で、または Microsoft Project Server 2002 に接続して使用できます。
	Microsoft Project Server 2002	<ul style="list-style-type: none"> • Microsoft Project Web Access によるアクセスをはじめとした各種機能とサービスの使用には、Microsoft Project Server CAL が必要です。
	Microsoft Project Server CAL 2002	<ul style="list-style-type: none"> • Microsoft Project Server の各種機能やサービスへのアクセスまたは使用が、1 台のデバイス (任意のユーザーが使用可能) について可能になります。
エンタープライズ シナリオ	Microsoft Project Professional 2002	<ul style="list-style-type: none"> • Microsoft Project Server CAL 2002 が 1 ライセンス含まれます。 • アプリケーション単独で、または Microsoft Project Server 2002 に接続して使用できます。
	Microsoft Project Server 2002	<ul style="list-style-type: none"> • Microsoft Project Web Access によるアクセスをはじめとした各種機能とサービスの使用には、Microsoft Project Server CAL が必要です。
	Microsoft Project Server CAL 2002	<ul style="list-style-type: none"> • Microsoft Project Server の各種機能やサービスへのアクセスまたは使用が、1 台のデバイス (任意のユーザーが使用可能) について可能になります。

Microsoft Project の移行パス

マイクロソフトでは、Microsoft Project をお持ちのお客様に対して、Microsoft Project Professional 2002 および Microsoft Project Server 2002 に移行するための優待オプションを提供しています。このオプションを利用するには、次の条件を満たしている必要があります。

利用に必要な条件

この優待オプションは、次のお客様のみを対象としています。

- Microsoft Project 95、Microsoft Project 98、または Microsoft Project 2000 のライセンスを保有するお客様
- 2002 年 6 月 1 日から 2002 年 7 月 31 日の期間に、Enterprise Agreement、Select、または Open の Microsoft Project ライセンスに対し有効なソフトウェア アシユアランスまたはアップグレード アドバンテージを保有していたお客様

2001 年 10 月 1 日に、以前のアップグレード パス (バージョン アップグレード、製品アップグレード、コンペティティブ アップグレード、およびランゲージ アップグレード) に代わり、ソフトウェア アシユアランス (SA) が導入されました。2002 年 7 月 31 日までご利用いただいていたアップグレード アドバンテージ (UA) は、自動的にソフトウェア アシユアランスに変更されています。

Project 2002 移行優待オプション

2002 年 6 月 1 日から 2002 年 7 月 31 日までの期間に、Microsoft Project 95、Microsoft Project 98、または Microsoft Project 2000 の各ライセンスに対しソフトウェア アシユアランスまたはアップグレード アドバンテージを保有していたお客様は、Microsoft Project Server 2002 を 1 ライセンスと、Microsoft Project Professional 2002 または Microsoft Project 2002 (一般的に Standard Edition と呼ばれているもの) のいずれか 1 ライセンスを無償でご利用いただけます。

Microsoft | Volume Licensing

この優待オプションを利用するお客様には、契約期間中に発売される最新バージョンの Project Standard、Project Professional、または Project Server を使用する権利が与えられます。この文書では、わかりやすくするために Microsoft Project 2002 と記載しています。

例

- **Microsoft Project 95 または Microsoft Project 98 のライセンスを保有し**、これらの各ラインセンスに対して 2002 年 6 月 1 日から 2002 年 7 月 31 日までの期間中にアップグレード アドバンテージ (UA) を保有していたお客様は、Microsoft Project Server 2002 と、Microsoft Project Standard 2002 または Microsoft Project Professional 2002 のいずれか一方を使用できます。

2002 年 7 月 31 日までに UA を取得しなかったお客様は、Microsoft Project Server 2002、Microsoft Project Standard 2002、または Microsoft Project Professional 2002 のライセンス (L) またはライセンス & ソフトウェア アシユアランス パッケージ (L&SA) をご購入いただけます。

- **Microsoft Project 2000 のライセンスを保有し**、この各ライセンスに対して 2002 年 6 月 1 日から 2002 年 7 月 31 日までの期間中にソフトウェア アシユアランス (SA) またはアップグレード アドバンテージ (UA) を保有していたお客様は、Microsoft Project Server 2002 と、Microsoft Project Standard 2002 または Microsoft Project Professional 2002 のいずれか一方を使用できます。

2002 年 7 月 31 日までに SA または UA を取得しなかったお客様は、Microsoft Project Server 2002、Microsoft Project Standard 2002、または Microsoft Project Professional 2002 のライセンス (L) またはライセンス & ソフトウェア アシユアランス パッケージ (L&SA) をご購入いただけます。

- **Microsoft Project Central (CAL)のライセンスを保有し**、この各ライセンスに対して 2002 年 6 月 1 日から 2002 年 7 月 31 日までの期間中にソフトウェア アシユアランス (SA) またはアップグレード アドバンテージ (UA) を保有していた場合は、Microsoft Project Server CAL 2002 に移行することができます。

更新

契約満了時には、更新対象のデスクトップ製品とその数 (Standard、Professional のいずれか)、および更新対象の Project Server ライセンス数に関して今後も使用を希望する Microsoft Project 製品をお客様より申告していただくこととなります。お客様には以下の選択が可能です (ソフトウェア アシユアランスまたはアップグレード アドバンテージが 2002 年 8 月 1 日以降に失効する場合)。

1. どのライセンスについても、ソフトウェア アシユアランスを更新しないことを選択できます。この場合、アップグレード対象にあった Microsoft Project の各ライセンスについて、Microsoft Project Server 2002 と、Microsoft Project Professional 2002 または Microsoft Project Standard 2002 のいずれか一方に対する永続的な権利がお客様に付与されます。お客様にはライセンス条件を遵守する責任があります。
2. Microsoft Professional または Microsoft Standard のソフトウェア アシユアランスを更新せずに、Microsoft Project Server のソフトウェア アシユアランスのみを更新できます。
3. Microsoft Project Server のソフトウェア アシユアランスを更新せずに、Microsoft Project Professional のソフトウェア アシユアランスのみを更新できます。
4. Microsoft Project Server のソフトウェア アシユアランスを更新せずに、Microsoft Project Standard のソフトウェア アシユアランスのみを更新できます。
5. Microsoft Project Professional と Microsoft Project Server のソフトウェア アシユアランスを更新できます。
6. Microsoft Project Standard と Microsoft Project Server のソフトウェア アシユアランスを更新できます。

Microsoft | Volume Licensing

次の表は、ご利用いただけるオプションをまとめたものです。Microsoft Project のソフトウェア アシユアランスまたはアップグレード アドバンテージが失効するとき、6つのオプションから1つを選択する必要があります。“X”はソフトウェアアシユアランスの更新を、空欄は更新なしを意味します。

Microsoft Project ソフトウェア アシユアランス更新のオプション (いずれか1つを選択する必要があります)			
	Microsoft Project Standard ソフトウェア アシユアランス	Microsoft Project Professional ソフトウェア アシユアランス	Microsoft Project Server ソフトウェア アシユアランス
オプション 1			
オプション 2			X
オプション 3		X	
オプション 4	X		
オプション 5		X	X
オプション 6	X		X

上の表でわかるように、Microsoft Project Server のソフトウェア アシユアランスはどの場合でも更新可能ですが、Microsoft Project Professional と Microsoft Project Standard については、どちらかを選択したうえでソフトウェア アシユアランスを更新する必要があります。いったん選択すると、選択した内容がそれ以降の更新にも適用されます。Microsoft Project Professional と Microsoft Project Standard の間で切り替えることはできません。この優待オプションよりも優先されるオプションがない限り、選択した製品についてのみソフトウェア アシユアランスを更新することができます。

よく寄せられる質問

質問： この移行プランの基本となる顧客の権利はどこで確認できますか。

回答： アップグレード条件に関する記述については、アップグレード アドバンテージまたはソフトウェア アシユアランスの発注時の製品表をご確認ください。製品表は <http://www.microsoft.com/japan/licensing/product/default.asp> でダウンロードできます。

質問： この優待オプションの対象となる場合、Microsoft Project Server の「L」または「L&SA」のどちらが付与されますか。

回答： お客様には、UA/SA の有効期間中に発売される最新バージョンの Microsoft Project Server を実行する権利が付与されます。個別に確認の通知はありませんが、Microsoft Project Server ライセンスに対するソフトウェア アシユアランスを取得することになります。ソフトウェア アシユアランスの失効時には、Microsoft Project Server のライセンスに対するソフトウェア アシユアランスを更新するかどうか決定する必要があります。

質問： Microsoft Project Server 2002 に CAL は含まれていますか。

回答： いいえ、Microsoft Project Server 2002 のボリューム ライセンス製品型番 (SKU) に CAL は含まれていません。

質問： 保有している Microsoft Project Standard 2002 または Project Professional 2002 のライセンスに対するソフトウェア アシユアランスまたはアップグレード アドバンテージを取得しています。メンテナンスの更新時に それらの製品に付属する Microsoft Project Server CAL のみをソフトウェア アシユアランスでできますか。

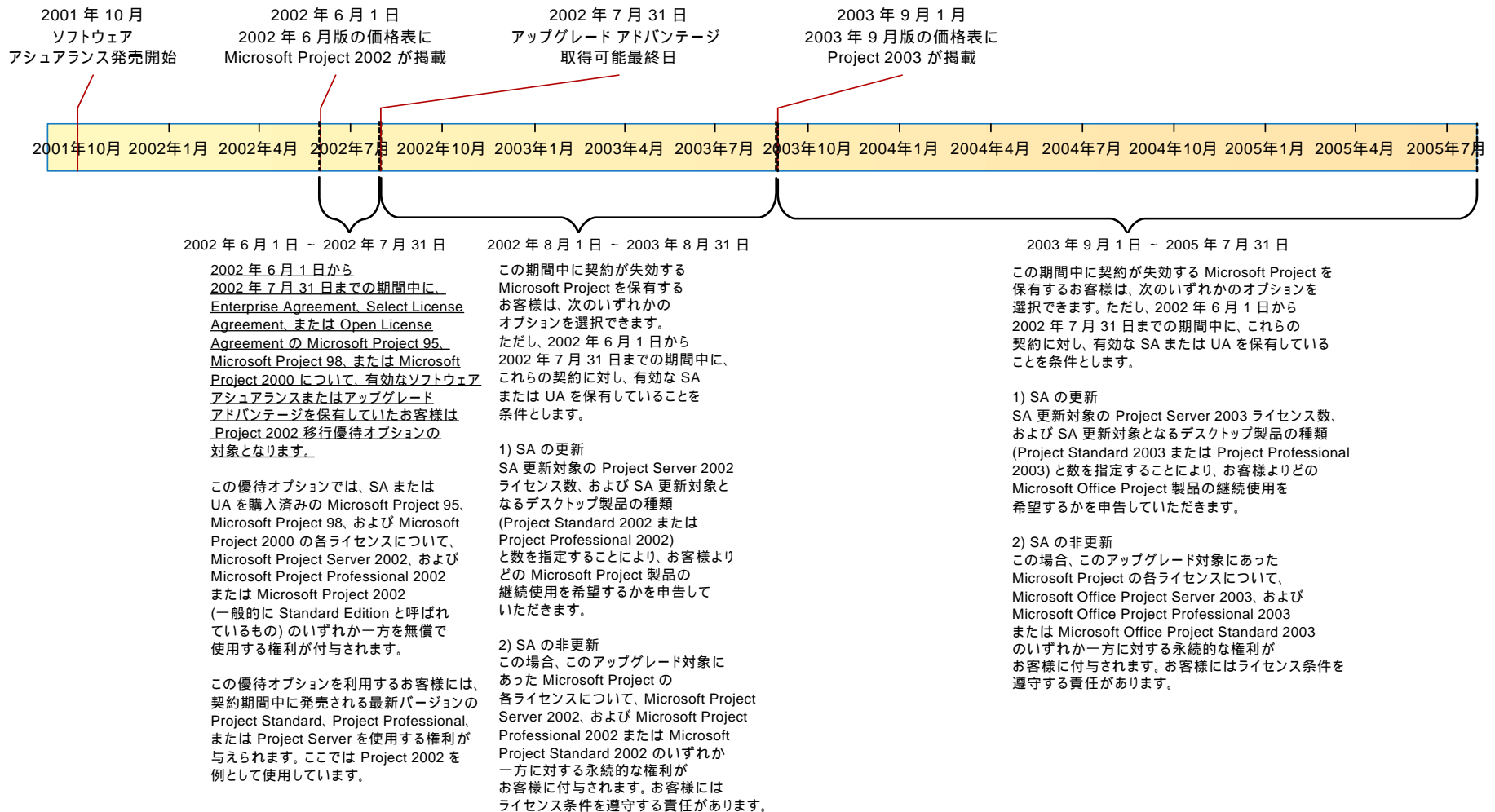
回答： いいえ、ソフトウェア アシユアランスは SKU のコンポーネントではなく、SKU に対して購入、更新が可能なものです。この場合の SKU は Microsoft Project Professional または Microsoft Project Standard で、これには無償の Microsoft Project Server CAL が含まれています。Microsoft Project Server CAL のみの更新を希望するお客様は、Microsoft Project Server CAL について L または L&SA を購入することができます。

質問： Microsoft Project 2002 でキャンパス アグリーメントとスクール アグリーメントは提供されていますか。

回答： 2002 年 6 月 1 日以降に Microsoft Project について新たにキャンパス アグリーメントまたはスクール アグリーメントをご契約いただいたお客様は、Microsoft Project Standard のみを取得できます。2002 年 5 月 31 日までに Microsoft Project についてキャンパス アグリーメントまたはスクール アグリーメントをすでに取得していた既存のお客様は、Microsoft Project Professional と Microsoft Project Server の使用を選択できます。

Microsoft | Volume Licensing

Microsoft Project 2002 移行優待オプションのスケジュール概要

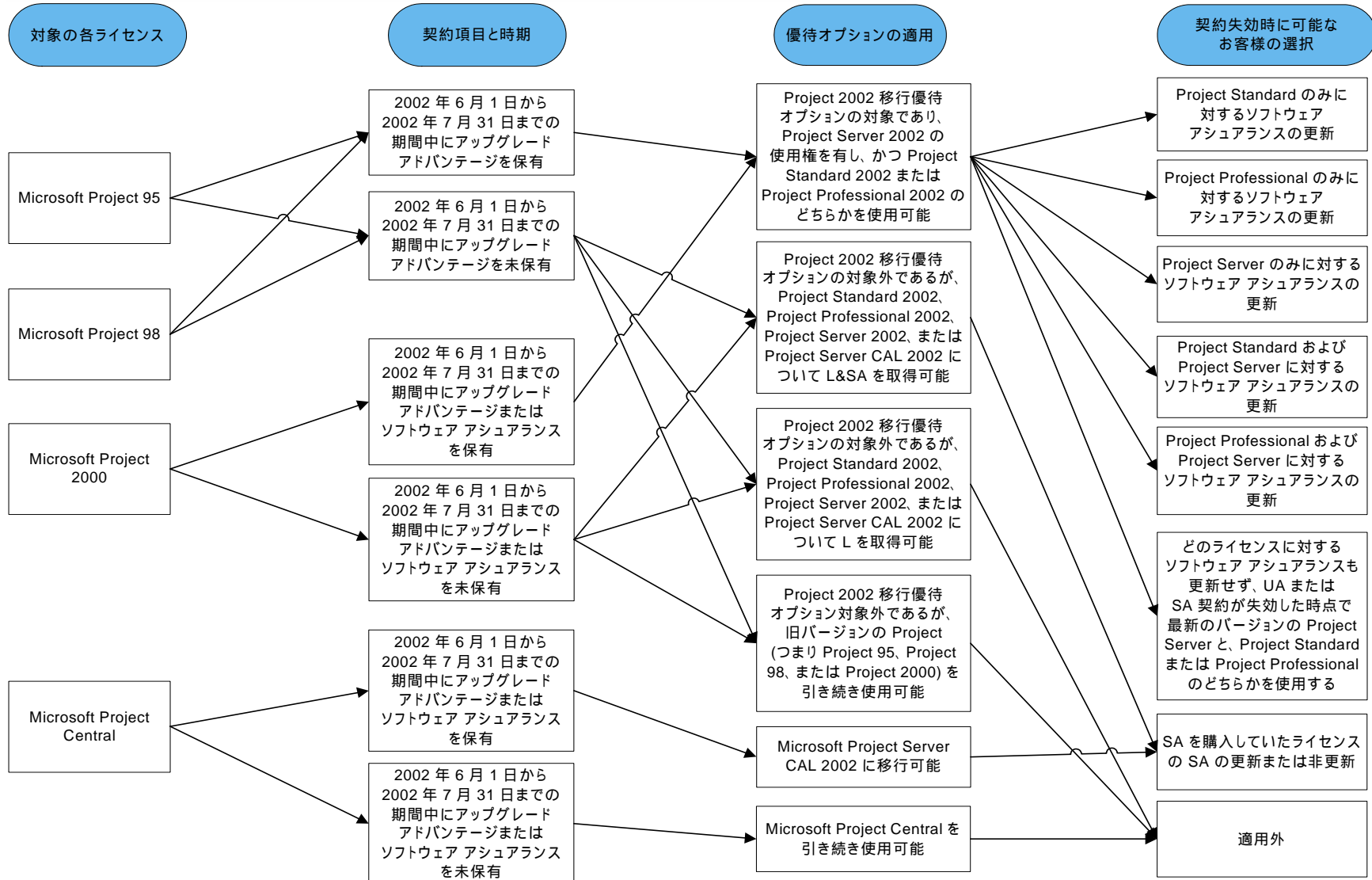


2004年5月、Copyright © 2004 Microsoft Corporation. All rights reserved. Microsoft および他の Microsoft 製品は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。実際の価格や支払い条件は異なることがあります。マイクロソフト代理店を通じて取得されるライセンス価格はマイクロソフト代理店によって決められるものです。

Microsoft | Volume Licensing

Microsoft Project 2002 移行優待オプションの概要

Microsoft | Volume Licensing



Microsoft | Volume Licensing

付録

ライセンス供与シナリオの例 1

説明	更新オプション
<p>企業 X は Project 2000 を 100 ライセンス保有しています。これらのライセンスの取得とアップグレードアドバンテージの購入は 2002 年 5 月 31 日で、この契約は 2004 年 5 月 31 日に失効します。</p> <p>2003 年 12 月、このお客様はエンタープライズシナリオの展開を決定しました。企業内のプロジェクトマネージャ用に 40 の Project Professional を取得することを希望しています。この企業には、Microsoft Project Web Access を使用することになるチームメンバが 80 人います。2 つの Project Server を使用し、保有ライセンスについてソフトウェアアシュアランスを維持したいと考えています。</p> <p>更新時 (2004 年 5 月 31 日) には、ソフトウェアアシュアランスを取得しているすべての保有ライセンスの更新を希望しています。</p>	<p>このお客様は、Project 2000 を 100 ライセンス使用しており、2002 年 6 月 1 日から 2002 年 7 月 31 日までの期間中に有効なアップグレードアドバンテージを保有していたため Project 2002 への移行条件を満たしています。</p> <p>2003 年 12 月、このお客様はエンタープライズシナリオの展開を決定しました。価格表にはすでに Project 2003 の記載があります。Project 2002 移行優待オプションに従い、この企業には、アップグレードアドバンテージを購入していた Project の各ライセンスについて、Project Standard 2003 または Project Professional 2003 (Standard と Professional を合わせて合計 100 まで) を使用する権利があります。また、この企業には、Project Server 2003 を最高 100 ライセンス (メンテナンスを購入している Project の各ライセンスにつき 1 ライセンス) まで使用する権利があります。EPM Solution の要件を満たすためには、次を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> • プロジェクトマネージャ用に Project Professional 2003 の 40 ライセンス使用権を利用します。 • チームメンバ 60 人については、残り 60 の Project Professional 2003 ライセンス使用権を利用します。これらのチームメンバは Project Web Access を使用するために Project Professional に含まれている CAL を使用することになります。このお客様は 60 の Project Professional 2003 ライセンスに含まれる CAL を使用しているだけで、これらの CAL について L&SA を保有しているわけではありません。 • 残りの 20 人のチームメンバのために、Microsoft Project Server CAL の L&SA を 20 ライセンス取得します。 • Project Server 2003 の 2 ライセンス分の使用権を利用します (この企業が実際に保有している使用権は、100 ライセンスの Project Server 2003 ですが、必要なのは 2 ライセンス分のみです)。 <p>契約が満了する 2004 年 5 月 31 日に、以下を実施していただきます。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 40 ライセンスの Project Professional に対する SA を更新します。 • Project Server CAL の L&SA を 60 ライセンス取得します (またはこの代わりに、80 人のチームメンバのうち 60 人のために 60 の Project Professional ライセンスについて SA を更新し、CAL の L&SA を 60 ライセンス取得するというよりコスト効果の高い方法を選択することも可能です)。 • 20 ライセンスの Project Server CAL に対する SA を更新します。 • 2 ライセンスの Project Server に対する SA を更新します。

Microsoft | Volume Licensing

ライセンス供与シナリオの例 2

説明	更新オプション
<p>企業 Y は Project 2000 を 100 ライセンス保有しています。これらのライセンスの取得とアップグレード アドバンテージの購入は 2001 年 4 月 1 日で、この契約は 2003 年 4 月 1 日に失効します。</p> <p>この企業は、メンテナンス契約が満了しても、更新しないことに決定しました。この企業が使用できるライセンスはどれですか。</p>	<p>この場合、この企業のメンテナンス契約は 2003 年 4 月 1 日に満了します。これは Project 2003 が価格表に掲載される 2003 年 9 月 1 日よりも前です。このお客様は、2002 年 6 月 1 日から 2002 年 7 月 31 日までの期間中に保有ライセンスに対し有効なアップグレード アドバンテージを保有していたので、Project 2002 移行優待オプションの対象となります。</p> <p>つまり、この企業には、アップグレード アドバンテージを購入していた Project の各ライセンスについて、Project Standard または Project Professional 2002 (Standard と Professional を合わせて合計 100 ライセンスまで) を使用する権利があります。また、この企業には、Project Server 2002 を最高 100 ライセンス (メンテナンスを購入している Project の各ライセンスにつき 1 ライセンス) まで使用する権利があります。ただし、メンテナンス契約を更新しなかったため、これ以降の契約によるアップグレードはありません。</p>